








入院診療計画書② 皮膚悪性腫瘍（局所麻酔手術）1泊2日

ID：患者ID

新規作成日：新規作成日

氏名：氏名

日付	1月1日		1月2日
経過	手術当日・手術前	手術当日・手術後	1日後
目標	手術について理解できる	創部に問題がない 安静が守られている 疼痛のコントロールができています	日常生活の注意点について理解できる
注射	 手術前から点滴を行い、手術室で抗生剤を投与します	 22時の抗生剤投与終了後、針を抜きます。	
投薬	 薬剤師が持参薬を確認します。飲んでいる薬や点眼薬、貼り薬など、使用しているお薬はすべて看護師に渡してください。	 痛み止めの処方があります。痛い時に服用できるので、お伝えください	 退院処方があれば薬剤師から服薬指導をします。持参のお薬を返却します。
検査	入院中に検査はありません		
放射線	入院中に検査はありません		
処置	 手術部位のマーキングをします。	 手術後に心電図を装着します。翌朝の回診まで装着します。	 9時30分頃から順番に手術部位の処置を行います。
食事	 食物アレルギーのある方はお申し出下さい。病院で出された食事をお召し上がり下さい。それ以外の飲食をされる場合は看護師にご相談下さい。		
排泄	 トイレへの移動に制限はありません	状態によってトイレへの移動が制限されることがあります（安静度に準じます）	
清潔			回診時に、退院後の入浴開始時期について説明します。
活動	安静度 手術前は、活動の制限はありません。	手術後の活動の制限について、別に説明します。	
看護ケア	 入院時、午後に体温、血圧、脈拍の測定をします。  入院時のオリエンテーションを行います。わからないことは遠慮なくお聞き下さい 入院時に身長と体重を測ります。	 手術後の観察 手術直後、寝る前に体温、血圧、脈拍の測定をします。	 起床時に体温、血圧、脈拍の測定をします。 回診後、心電図モニターを外します。
指導	痛みが持続する時、発熱がある時、眠れない時は看護師に伝えて下さい		
指導	 入院時のオリエンテーションを行います。 手術の同意書を看護師に渡してください。 手術室に行く前に、入れ歯、指輪、めがねなどは外します。 貴重品は家族の方へ預けてください。 (付き添い者がいない場合、貴重品はセーフティーボックスに入れ鍵管理を行って下さい。)	 手術後に安静度をお伝えします。 手術部位のガーゼ汚染、テープがはがれたときは看護師に伝えてください。 手術後、医師より手術結果を説明させていただきます。	 処置が終了後に事務が会計を計算してお渡します。お部屋でお待ちください。 会計がまとまり次第、1階の会計で精算をお願いいたします 次回の外来スケジュールや診察券を看護師がお持ちします 次回外来まで激しい運動は避けましょう。お仕事のある方は医師と相談しましょう 38℃以上の発熱や、創部の腫れ・出血がある場合は受診して下さい。必要時に処置の方法、物品について説明します。
経過表	 皮膚の症状を観察します。		
確認事項	 入院誓約書・承諾書 パジャマレンタル・オムツレンタル テレビ申込書などの書類の確認をします。 リストバンドの確認をします。		